

問題 52 外貨建取引の一巡

以下の取引について仕訳を示しなさい。

- (1) 吉田物産は商品500ドルを掛けて輸入した（輸入時の為替レート：1ドル=120円）。
- (2) 吉田物産は(1)で仕入れた商品のうち50ドルを仕入先に返品し、買掛金と相殺した。
- (3) 吉田物産は(1)で仕入れた商品のうち350ドルを掛けて売り上げた（売上時の為替レート：1ドル=130円）。
- (4) (1)の買掛金を現金で決済した（決済時の為替レート：1ドル=115円）。
- (5) (3)の売掛金が現金で決済された（決済時の為替レート：1ドル=125円）。

	借方科目	金額	貸方科目	金額
(1)				
(2)				
(3)				
(4)				
(5)				

問題 53 資産・負債の換算

決算期末に次のような外貨建資産および負債があるとき、それぞれの貸借対照表価額を計算しなさい。ただし、期末為替レートは122円/ドルとする。

資産・負債	帳簿価額	取得時（または発生時）の為替レート
①買掛金（7カ月後決済）	282,500円	113円/ドル
②売掛金（13カ月後決済）	273,700円	119円/ドル
③前払費用	28,500円	114円/ドル
④貸付金	383,760円	123円/ドル
⑤土地	732,480円	112円/ドル
⑥長期借入金	355,470円	123円/ドル

問題 53

- ① 買掛金（7カ月後決済） () 円
- ② 売掛金（13カ月後決済） () 円
- ③ 前払費用 () 円
- ④ 貸付金 () 円
- ⑤ 土地 () 円
- ⑥ 長期借入金 () 円

問題 54 資金取引の為替予約

資金取引の為替予約に関する以下の問に答えなさい。

問1. 次の一連の取引について仕訳を示しなさい。また×1年度に属する為替差損益の金額を求めなさい。

- ① ×1年4月1日に米国企業より1,200ドルを現金で借り入れた。借入時に為替予約を付している。借入時の為替レートは1ドル123円、予約レートは1ドル125円である。なお、借入金の返済日は×2年6月30日である。
- ② ×2年3月31日決算。決算時の為替レートは1ドル127円である。
- ③ ×2年6月30日、借入金を現金で決済した。決済時の為替レートは1ドル130円である。

問2. 次の一連の取引について仕訳を示しなさい。また×1年度に属する為替差損益の金額を求めなさい。

- ① ×1年6月1日に米国企業より1,400ドルを現金で借り入れた。借入時の為替レートは1ドル115円である。借入金の返済日は×2年5月31日である。
- ② ×1年8月1日に借入金1,400ドルにつき為替予約を付した。予約日のレートは1ドル116円であり、予約レートは1ドル118円である。
- ③ ×2年3月31日決算。決算時における為替レートは1ドル120円である。
- ④ ×2年5月31日決済日。借入金1,400ドルを現金返済した。決済時における為替レートは1ドル122円である。

問題 54

問1.

	借方科目	金額	貸方科目	金額
①				
②				
③				

×1年度の損益に属する為替差損益： 円 ※為替差損の場合は、金額の前に△を付しなさい。

問2.

	借方科目	金額	貸方科目	金額
①				
②				
③				
④				

×1年度の損益に属する為替差損益 = 円 ※為替差損の場合は、金額の前に△を付しなさい。

問題 52

解答

	借方科目	金額	貸方科目	金額
(1)	仕入	60,000	買掛金	60,000
(2)	買掛金	6,000	仕入	6,000 ⁽¹⁾
(3)	売掛金	45,500	売上	45,500
(4)	買掛金	54,000	現金	51,750 ⁽²⁾
			為替差損益	2,250 ⁽³⁾
(5)	現金	43,750	売掛金	45,500
	為替差損益 ⁽⁴⁾	1,750		

- 01) 返品時には、返品となる対象の仕入時の為替レートで換算します。
 $50\text{ドル} \times 120\text{円} = 6,000\text{円}$
- 02) (仕入原価 500ドル - 返品分 50ドル) \times 決済時の為替レート 115円 = 51,750円
- 03) 差額で求めます。
 04) 差額で求めます。

問題 53

解答

- ① 買掛金 (7 カ月後決済) (305,000) 円
- ② 売掛金 (13 カ月後決済) (280,600) 円
- ③ 前払費用 (28,500) 円
- ④ 貸付金 (380,640) 円
- ⑤ 土地 (732,480) 円
- ⑥ 長期借入金 (352,580) 円

解説

資産・負債	換算の必要性	貸借対照表価額
① 買掛金 (7 カ月後決済)	有	282,500円 \div 113円 = 2,500ドル 122円 \times 2,500ドル = 305,000円
② 売掛金 (13カ月後決済)	有 ⁽¹⁾	273,700円 \div 119円 = 2,300ドル 122円 \times 2,300ドル = 280,600円
③ 前払費用	無	
④ 貸付金	有	383,760円 \div 123円 = 3,120ドル 122円 \times 3,120ドル = 380,640円
⑤ 土地	無	
⑥ 長期借入金	有 ⁽²⁾	355,470円 \div 123円 = 2,890ドル 122円 \times 2,890ドル = 352,580円

- 01) 1年を超えていても、外貨建金銭債権・債務はすべて決算時の時価で換算します。
- 02) 1年を超えていても、外貨建金銭債権・債務はすべて決算時の時価で換算します。

問題 54

解答

問 1.

	借方科目	金額	貸方科目	金額
①	現金	147,600 ⁽¹⁾	借入金	150,000 ⁽¹⁾
	前払費用	2,400		
②	為替差損益 ⁽²⁾	1,920	前払費用	1,920 ⁽³⁾
③	借入金	150,000	現金	150,000
	為替差損益	480	前払費用	480 ⁽⁴⁾

$\times 1$ 年度の損益に属する為替差損益: $\triangle 1,920$ 円 ※為替差損の場合は、金額の前に \triangle を付しなさい。

問 2.

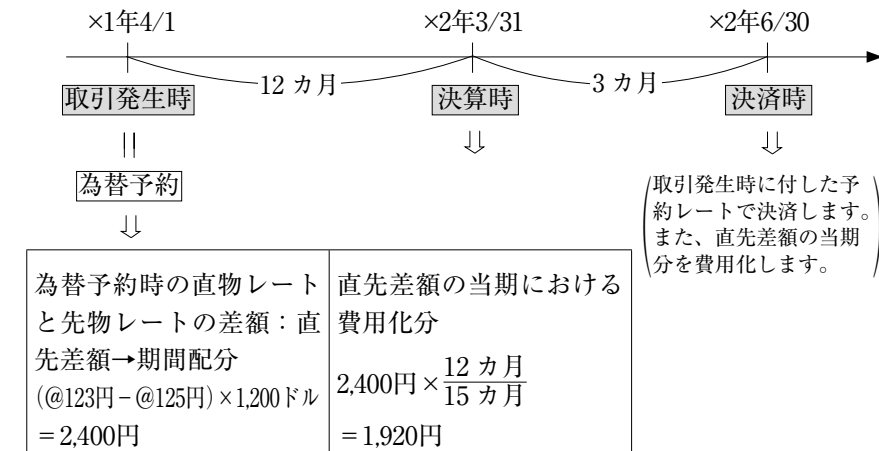
	借方科目	金額	貸方科目	金額
①	現金	161,000	借入金	161,000
②	為替差損益	1,400 ⁽⁵⁾	借入金	4,200
	前払費用	2,800		
③	為替差損益	2,240 ⁽⁶⁾	前払費用	2,240
④	借入金	165,200 ⁽⁷⁾	現金	165,200
	為替差損益	560 ⁽⁸⁾	前払費用	560

$\times 1$ 年度の損益に属する為替差損益 = $\triangle 3,640$ 円 ※為替差損の場合は、金額の前に \triangle を付しなさい。

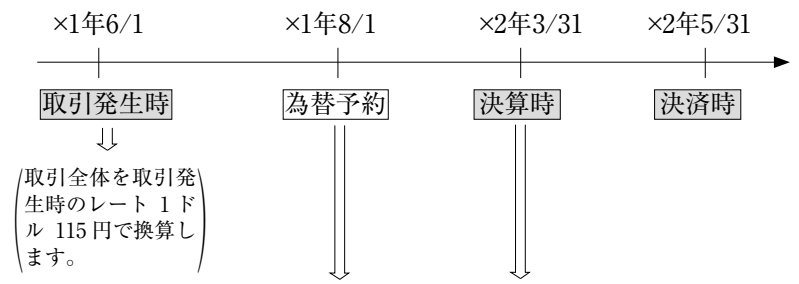
- 01) 資金取引(貸付、借入等)については、仕訳の借方と貸方の金額を別々のレートで換算します。
- 02) 決済時に為替差損益が計上されます。
- 03) $2,400\text{円} \times \frac{12\text{カ月}}{15\text{カ月}} = 1,920\text{円}$
- 04) $2,400\text{円} \times \frac{3\text{カ月}}{15\text{カ月}} = 480\text{円}$
- 05) 直々差額: ($\text{@} 115\text{円} - \text{@} 116\text{円}$) $\times 1,400\text{ドル} = \triangle 1,400\text{円}$
 直先差額: ($\text{@} 116\text{円} - \text{@} 118\text{円}$) $\times 1,400\text{ドル} = \triangle 2,800\text{円}$
- 06) $\triangle 2,800\text{円} \times \frac{8\text{カ月}}{10\text{カ月}} = \triangle 2,240\text{円}$
- 07) $1,400\text{ドル} \times 118\text{円} = 165,200\text{円}$
- 08) $\triangle 2,800\text{円} \times \frac{2\text{カ月}}{10\text{カ月}} = \triangle 560\text{円}$

解説

問 1.



問2.



取引時と為替予約時の直物レートの差額：直々差額→当期の損益 $(@115円 - @116円) \times 1,400ドル$ $= \triangle 1,400円$ 為替予約時における直物レートと先物レートの差額：直先差額→期間配分 $(@116円 - @118円) \times 1,400ドル$ $= \triangle 2,800円$	直先差額の当期における費用化分 $\triangle 2,800円 \times \frac{8カ月}{10カ月}$ $= \triangle 2,240円$
--	---